

和創美人

わそう びじん

葉月の和創美人

上籩洋子さん

和の創造は限りなく美しく、
和の世界を愛し、
イキイキと自分らしく活躍する
輝く女性のことを意味します。
そんな和美人を訪ねて西へ東へ
素晴らしい出逢いを求めて……
林良江が突撃！
その美しさの秘密をお届けします。

上籩洋子さん

今月の和創美人は「和の庵 あいれ屋」
の上籩洋子さんです。

東京の神田川、妙正寺川流域は京都、
金沢に並ぶ「染の町」でした。その落合
から、中井にかけての「染の小道」に、
今年5月にオープンした「和の庵 あいれ
屋」は、築50年のレトロな民家を改造し
た和風ギャラリィ。きものファンにはう
れしい和の空間です。



須田さん（真ん中）の演奏により一層趣深い空間に。



フラメンコ舞踊家
サロン「和の庵 あいれ屋」

代表 上籩 洋子さん

【プロフィール】

フラメンコときものをこよなく愛し、自分結いの和髪講習会や書道サロン、礼法のお話会、ハーブティー講習会、香水の調香会、ビーズ刺繍講習会など、和洋問わずの展示や講習会を企画するサロン「和の庵 あいれ屋」代表。「日本フラメンコ協会」のコンクールで群舞賞を受賞。「(財)日本スペイン協会」主催の新春パーティにて、高円宮妃殿下やスペイン大使夫妻の前でフラメンコを披露されるほどの実力者。

【フラメンコ教室】
<http://estudioaire.fem.jp>

【和の庵 あいれ屋】
<https://www.facebook.com/IORIAIREYA>
東京都新宿区上落合 2-17-3 おかめ工房 2 階
fax 03-6794-8075

林 うわー、あいれ屋さんに一歩入った瞬間……、タイムスリップですね！
上籩 和の空間を大切にしたい、自分なりの室礼にしているんです。私は、江戸友禪作家だった祖父の DNA を引き継いでいるからきもの好きなのかもしれません。

あいれ屋には絶対に欠かせない祖父母の写真……。そこには、この川の下流で営んでいた染色の仕事風景が。

上籩 祖父と父が染めた振袖も修復して飾りました。実は私は小学生までこの辺りに住んでいたもので、いろいろなことがこの地に私を導いてくれたようで、なんだか運命的なものを感じています。

林 あいれ屋さんの魅力を一言で言うとは……。

上籩 まずは部屋の小窓ですね……。四季折々に表情を変える川の流れと花々。春には桜の花びらが風にハラハラと落ちて水面を流れる様を眺めることのできるこの小窓……。この風情がなんとも色っばいんです。

あいれ屋の裏手には昔、染物を水洗いしていた妙正寺川が流れ、1階には紅型工房、お隣には友禪工房さん、2軒先には「着物ギャラリィさくら」さん、少し先には「染めの里二葉苑」さんが軒を並べるきものファンにはたまらない、風情のある界隈です。

林 フラメンコの舞踊家でもいらっしやいますよね。あいれ屋さんとのコラボも考えているのでしょうか……？

上籩 「あいれ」とは、スペイン語で「風、空気」などの意味で、フラメンコ用語では、その人の持つ「独特の雰囲気、風格、風情」などのことを表しているんです。また、日本語の「相入れる」の意味も持たせ、作家や芸術家の皆さんが相入れる（コラボする）場になったらとの願いを込めたんです。

林 それを伺ったりますますすてきなネーミングに思えてきました。

上籩 さすがにここでフラメンコはできないですが、夫である須田隆久のフラメンコギター弾き語り「お座敷フラメンコ」や「蓄音機 ZOLA」など、少人数限定の演

林良江さんときものでお出かけ
今月の和創美イベント
8月30日(金) 18:00~自由解散
ゆかた de ディズニー夏祭り
「ミッキーマウスに会いましょう!!」

名残惜しい夏の最後、ゆかた姿で夢の国を楽しみませんか?
集合:「東京ディズニーランド」中央門
千葉県浦安市舞浜1-1
☎0570-00-8632
会費:3,300円(夏5/スポーツ代)
※別途、夕食代

詳細・お申し込みは「和創美」HP
またはお電話で
<http://www.wesoubi.jp/>
和創美
☎090-7010-4723

奏会なども開催しているんです。和蠟燭
灯る中でのお座敷フラメンコは粋でとっ
ても好評でした。
皆さんには和の室礼を大切にしたい、隠
れ家的な大人のサロンとして利用してい
ただきたいですね。
林 今月は、なぜか心落ち着く上籩洋
子さんならではの不思議な世界をご紹介
させていただきます。